

『熱中症予防教育〔管理者対象〕』開催案内

《 CPDS 学習プログラム認定 登録番号 582288・ユニット数 4unit 》

建設業労働災害防止協会秋田県支部
〔略称 建災防秋田県支部〕

毎年、夏季を中心に熱中症の発生が相次いでおります。

熱中症による死傷者数は、過去10年において最も多い業種は昨年の製造業を除き、建設業となっております。

厚生労働省では、平成29年より「STOP!熱中症 クールワークキャンペーン」を実施し、熱中症予防対策に取り組んでまいりました。

今年は、「新型コロナウイルス感染症」対策のためマスクの着用をはじめ、店社及び現場事務所、屋内作業ではビニールカーテンの使用を講ずる等、十分な換気に努めながらもこれまで以上に高温、多湿の状態が高くなることが考えられ、熱中症対策上はさらに厳しい環境が予想されます。

このようなことから、このたび当支部では標記教育を下記のとおり実施することとしましたので、管理者の方々が受講されますようご案内いたします。

1. 開催日程及び会場 《受付12:20～、教育開始12:40～》

日 程	会 場	定 員
6月16日(火)	秋田市文化会館 5階 大会議室 秋田市山王7-3-1	40名

*1) 申込み期限 受講日(初日)から7日前を期限としますが、期限前であっても定員になり次第、受付けを締切ります。

*2) 開催については、受講希望人員により増減、又は中止することがあります。

3. 受講料及び資料代《共に消費税込み》

区 分	受 講 時 間
受 講 料	4,400円
資 料 代	1,570円
計	5,970円

*納付方法は原則、銀行口座へ振込みとしてください。

指定口座は、受講票によりお知らせします。

納付手続きは【必ず受講票到着後】にしてください。

4. 受講科目及び時間

教育事項	範囲	時間
熱中症の症状	<ul style="list-style-type: none"> ・熱中症の概要 ・職場における熱中症の特徴 ・体温の調節 ・体液の調節 ・熱中症が発生する仕組みと症状 	30分
熱中症の予防方法	<ul style="list-style-type: none"> ・WBGT値（意味、基準値に基づく評価） ・作業環境管理（WBGT値の低減、休憩場所の整備等） ・作業管理（作業時間の短縮、熱への順化、水分及び塩分の摂取、服装、作業中の巡視等） ・健康管理（健康診断結果に基づく対応、日常の健康管理、労働者の健康状態の確認、身体状況の確認等） ・労働衛生教育（労働者に対する教育の重要性、教育内容及び教育方法） ・熱中症予防対策事例 	2時間 30分
緊急時の救急措置	<ul style="list-style-type: none"> ・緊急連絡網の作成及び周知 ・緊急時の救急措置 	15分
熱中症の事例	<ul style="list-style-type: none"> ・熱中症の災害事例 	15分
計		3時間 30分

5. 申込み方法

『受講申込書』をダウンロードして、必要事項を記入のうえ、証明写真1枚を添え、次へ郵送又は持参してください。

*写真に関する注意事項

- ①写真は白黒、カラーを問わず、無背景で申込日から3カ月以内に撮影したものとします。
- ②写真1枚の裏面に教育名（熱中症）、氏名及び生年月日を記載してください。

〔申込書送付及び提出、問合せ先〕

〒010-0951 秋田市山王四丁目3番10号

建設業労働災害防止協会秋田県支部 宛

電話〈直通 018-823-5499〉又は 018-823-5495（（一社）秋田県建設業協会内）

6. 受講票

受講申込書到着後、記載内容を確認のうえ、受付けしますと詳細通知のための『受講票』を郵送します。

7. 修了証の交付

規定のカリキュラムを全て受講し、修了した方へは修了証を交付します。

